

第54回 全国スポーツ推進委員協議会

和歌山大会



◇受賞者の方々



◇スポーツ推進委員功労者表彰



◇30年勤続スポーツ推進委員表彰



◇文部科学大臣表彰



『関東スポーツ推進委員協議会表彰』を受賞して

加須市スポーツ推進委員協議会 五十嵐 恵美子



平成25年度関東スポーツ推進委員研究大会が6月7・8日、横浜市の神奈川県民ホールにおいて、スポーツの力で地域を元気に～「する」「みる」「支える」みんなでスポーツ！～をテーマに開催されました。

今回「関東スポーツ推進委員研究大会表彰」埼玉県12名の受賞者の一員として、協議会表彰を受賞させていただき、大変光栄に思うとともに感謝申し上げます。

この受賞は私一人のものではなく、関係者の皆様方をはじめスポーツ推進委員の仲間のお心遣いがあったることと心から深く感謝申し上げます。

20年程前に体育指導委員(当時)の任命を受けた時は、何も解らず先輩方の後ろについていくだけで、何ができるのか心配いたしました。

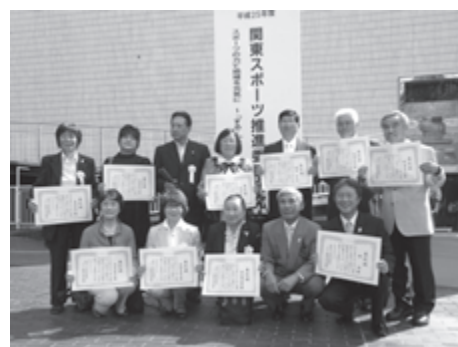
しかし、多くの方々に支えられながら、この20年間ニュースポーツの普及活動等を通じて、地域の方との出会いを楽しみに活動することができました。

平成の市町村合併や体育指導委員からスポーツ推進委員へ変わったことなど、時代の流れとともに取り巻く環境も変化しておりますが、これからも地域の方と一緒にスポーツを楽しみながら活動して参りたいと思います。

今後ともご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

平成25年度 関東スポーツ推進委員協議会 表彰者

No.	氏名	性別	市町村名	支部名	スポーツ推進委員歴
1	赤穂紀子	女	さいたま市	さいたま市支部	23年
2	柳満	男	さいたま市	さいたま市支部	18年
3	針替常行	男	川口市	南部支部	16年
4	並木雄一	男	新座市	南部支部	26年
5	浅見栄子	女	鴻巣市	南部支部	25年
6	長根美枝子	女	狭山市	西部支部	26年
7	島田勇子	女	小川町	西部支部	26年
8	武田和子	女	鶴ヶ島市	西部支部	25年
9	児玉清則	男	秩父市	北部支部	21年
10	大嶋正夫	男	熊谷市	北部支部	23年
11	鈴木章	男	越谷市	東部支部	27年
12	五十嵐恵美子	女	加須市	東部支部	21年



平成25年度 埼玉県スポーツ推進委員協議会 功労賞表彰受賞者

No.	氏名	性別	市町村名	スポ推歴
1	栗原 浩次	男	さいたま市	16年
2	成田 秀世	女	さいたま市	15年
3	平田 理志	男	さいたま市	15年
4	北条 福人	男	さいたま市	16年
5	山口 利幸	男	さいたま市	13年
6	村山 由美	女	川口市	17年
7	島田 潔	男	川口市	16年
8	橋本 茂	男	川口市	12年
9	藤井 芳子	女	草加市	13年
10	下国 礼美	女	草加市	13年
11	柳田 岩勇	男	蕨市	12年
12	野島 安広	男	朝霞市	13年
13	並木 政弘	男	新座市	16年
14	根岸 和枝	女	鴻巣市	12年
15	黒沼 浩二	男	鴻巣市	12年
16	斎藤 末男	男	上尾市	14年
17	岩井 光子	女	上尾市	14年
18	相馬 伸	男	北本市	12年
19	大石 悦子	女	川越市	15年
20	澤田はるみ	女	川越市	15年
21	諸星 義郎	男	所沢市	17年
22	福島 正己	男	飯能市	13年
23	長澤 悟	男	入間市	13年
24	谷澤 誠	男	富士見市	10年
25	小川 彰	男	鶴ヶ島市	17年
26	松田 一彦	男	日高市	16年
27	毛須加代子	女	毛呂山町	13年
28	岩鼻 昭夫	男	越生町	12年

No.	氏名	性別	市町村名	スポ推歴
29	荻野 茂男	男	三芳町	10年
30	峯岸 英幸	男	東秩父村	17年
31	大野 陽康	男	吉見町	16年
32	関口 典助	男	ときがわ町	15年
33	大橋 好江	女	秩父市	17年
34	四分一 武	男	熊谷市	17年
35	明ヶ戸真彦	男	熊谷市	15年
36	小林真由美	女	寄居町	13年
37	茂木希枝子	女	本庄市	16年
38	山田 裕子	女	美里町	15年
39	狩野 博子	女	春日部市	15年
40	中澤 富夫	男	越谷市	13年
41	青木 茂	男	久喜市	12年
42	館岡 由光	男	八潮市	14年
43	小林 正樹	男	八潮市	14年
44	青木 茂美	女	白岡市	16年
45	並木 浩康	男	加須市	15年
46	新井ひとみ	女	加須市	15年
47	阿部 政幸	男	加須市	13年



平成25年度 埼玉県スポーツ推進委員協議会 20年勤続表彰一覧

1	川口市(5)	21	野原 初美	34	羽生市(1)
2	浜田 豊	12	江島 行夫	22	山田 博實
3	芳賀 義一		狭山市(1)	23	米澤 房雄
4	萩原登代子	13	篠塚 功	24	大出 芳子
5	横田 昭一		鶴ヶ島市(1)	25	瀬島 淳美
6	張山 鉄造	14	山岡 達夫	26	稲葉 勝美
7	蕨市(1)		熊谷市(3)	27	渡辺 日出子
8	沖田二三二	15	藤野美智子	28	島村 一広
9	朝霞市(1)	16	内田 敏子	29	根岸 和美
10	塩味 光夫	17	吉田 条枝	30	蓮田市(1)
11	新座市(1)		寄居町(1)	31	橋本 正明
12	浪間まり子	18	梅澤 哲男	32	松伏町(2)
13	鴻巣市(3)		上里町(2)	33	若月 隆子
14	大塚 光武	19	須賀 順子	34	綱河 信一
15	松本 啓吉	20	青木よし子		加須市(1)
16	梅田 哲朗		久喜市(9)		渡邊 正美





わがまちの活動



北本市

北本市スポーツ推進委員連絡協議会 飯塚 忠史

北本市では、市内を八つの圏域に分けてそれぞれのコミュニティを形成しています。その中から各々推薦されたメンバーがスポーツ推進委員として活動しています。

何処の市でも盛りだくさんの日程を消化していると思いますが、まず北本市の25年度の活動を振り返りますと、5月に教育委員会体育課主管の「体力測定」、7・8月「ラジオ体操とウォーキング」、10月「ディスコン」、11月には「ファミリーバドミントン」と体育協会主催の「体力測定」を実施しました。

26年1月に「鴨んバレー」を、2月「ノルディックウォーキング」、3月「スポーツ吹き矢」を開催しました。その他10月には各コミュニティ毎に実施される「コミュニティ体育祭」、3～5月に各々開催される「コミュニティ祭り」、その他各種行事へ参画をしています。

また、上尾市・桶川市・北本市・鴻巣市で構成している「南部支部北地区スポーツ推進委員連絡協議会」の行事として、6月「北地区研修会」、8月「野外活動研修会」、12月「女性委員会」があります。さらに11月「東日本実業団対抗駅伝競走大会」、12月「きたもと駅伝競走大会」、2月の「埼玉県駅伝競走大会」と三つの駅伝大会への協力もあり、全事業合わせるとかなりのボリュームとなりますが、参加率は非常に高く仕事や病気以外での欠席は殆どありません。皆進んで心から参加する気運が高まっていると強く感じています。この気持を大切に今後とも全員で力を合わせて活動していけたら素晴らしいと思っています。今後とも「北本市スポーツ推進委員」を宜しくお願い致します。



秩父市

秩父市スポーツ推進委員会 児玉 清則

秩父市は、日本三大曳山祭といわれる秩父夜祭をはじめとする多くの祭礼行事や、札所34ヶ所観音霊場、伝統芸能等文化的遺産も数多く、自然・歴史・文化が調和された魅力ある都市です。

秩父市スポーツ推進委員会は、秩父市より委嘱を受けた男性17名、女性10名の委員で組織され、企画事業部と生涯スポーツ推進部の2部制をとり活動を行っています。

主管事業として、「市民バスハイキング」と「市民ソフトバレーボール大会」を行い、協力事業として、秩父市主催の秩父宮記念ミュージズの森チャレンジロードレース大会、チャレンジデー、埼玉県主催の秩父宮杯自転車道路競走大会、体力測定など諸事業に参加し協力しています。

「市民バスハイキング」では、コースの選定から始まり、下見を行って危険個所や分岐点の確認を行い、参加者の皆さまが安心して楽しんで頂けるよう準備を行っています。毎年百名を超える方にご参加頂き、人気のある事業です。

次に「市民ソフトバレーボール大会」は、ニュースポーツの推進を目的として取り組んで来ました。17年前から毎年大会を開催し、年々参加チームも増加となり、今年度はその参加チームを中心として新たにソフトバレーボール連盟の設立となりました。

高齢化社会では、ますます健康保持を求める市民の方のニーズが高まりつつあります。私たち秩父市スポーツ推進委員は市民が健やかに生活できるよう、今後とも生涯スポーツの振興に取り組んでいきたいと考えております。



新任スポーツ推進委員になって



熊谷市スポーツ推進委員協議会 青田 和洋

平成24年度よりスポーツ推進委員に委嘱されました青田と申します。「何事も、やるからには一生懸命」が人生の抱負であり、今自分にできることを精一杯やっていきたいと思います。

スポーツ推進委員は「社会的信望があり、スポーツに関する深い関心と理解を有し、職務を行うのに必要な能力を有する者の中から、スポーツ推進委員を委嘱(抜粋)」と、スポーツ基本法で定義されております。

私は、中学・高校とラグビー部所属(していただけ)でしたが、最近はずっかりスポーツと疎遠であり、その役割が務まるのかという懸念がありました。

しかし、「熱意」だけは人に負けないと自負しており、自分にもできることが、必ずここにもあると思い、委嘱を受けることを決意しました。

委嘱されてから2年が経過しましたが、スポーツ推進委員の業務は様々なものがあります。例えば、地域の運動会に参加すれば、住民の方々に頼りにされ、研修会に参加すれば、他の市町村の委員の方々との情報交換をすることができました。そしてなにより、市内で行われる各種大会や行事に参加をすることが、スポーツに対する見解を広げたことはもちろん、大会の裏側など通常では見ることのできない世界を体験させてくれました。

日頃から、職場の上司に「裾野を広く持て」と言われておりますが、スポーツを通じ様々な人と出会い、それにより幅広い人間関係を築き、自分自身の視野が広がったことで、器の大きな人間になったと思います。まだまだ2年目の私は、右も左もわからない状況ではありますが、先輩方にいろいろ御指導いただき、日々精進してまいりたいと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。



上里町スポーツ推進委員会 並木 緑

平成25年4月、上里町教育委員会より委嘱を受けスポーツ推進委員の仲間入りをさせていただきました、どうぞよろしくお願いいたします。

今年度上里町では、町民の健康長寿及び体力向上を図り、町の活性化を推進するため、筋力アップトレーニングや健康ストレッチを融合させた健康体操を作り、町のマスコットキャラクターにちなんで「こむぎっち体操」として広く町民に普及していく事業を展開しています。体操の振り付けや曲作りに関しては、大学教授とその研究室の方々に協力を依頼し、「こむぎっち体操」制作作業部会にて打ち合わせ、検討しながら指導者育成、体操の普及活動をしていく流れの中、スポーツ推進委員より3名が加わることになりました。「こむぎっち体操」制作作業部会の委員として2名の先輩委員と一緒に私も参加することになり、私に務まるのかとても不安でした。

最初の作業部会で、大学の先生方よりサンプル段階の体操を披露していただき意見交換をし、一般成人や児童生徒、お年寄りや障害をお持ちの方など色々な目線から考えて、親しみやすく楽しい体操になるように検討しました。そして出来上がった「こむぎっち体操」は約3分ではありますが、体をしっかり動かすと汗ばむほどのとても素晴らしい体操に仕上がりました。

私たち推進委員は先生方に指導していただき、上里町で行われた「町民体育祭」と「ふれあい祭り」において、町民のみなさんに披露することができました。

初めは戸惑いながら参加していた私でしたが、先輩委員にフォローしていただきながら、このプロジェクトを進めることができ少し自信になりました。まだまだ未熟ですが、これからもスポーツの振興にお役に立てるよう頑張りたいと思います。